

オミクロン株感染拡大に伴う TOMAS の対応について

オミクロン株が急激に感染拡大し、1 都 3 県にまん延防止等重点措置が適用されました。TOMAS では従来からの感染防止対策を改めて徹底した上で、対面授業を継続実施いたします。

生徒の皆さんの安全を守りつつ学習環境を維持するため、より一層の緊張感をもって感染防止対策を徹底してまいります。引き続きご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

TOMAS の新型コロナウイルス感染防止対策

- 【1】 不織布マスク着用・入室時のアルコール消毒・検温の実施
 - 【2】 講師は不織布マスクおよびフェイスシールドを着用
 - 【3】 講師と生徒の間に大型ビニールカーテンを設置
 - 【4】 高さ 190 cmの防御壁に囲まれた個別ブース
 - 【5】 個別ブース内の定期的な消毒・常時換気
 - 【6】 講師は個別ブースにて待機(講師同士の感染防止)
- さらにワクチン職域接種 2 回目を完了 (講師・生徒・従業員・家族約 10,000 名)

なお、上記の感染防止対策を講じた TOMAS の校舎は、保健所による調査の結果、濃厚接触者の出ない環境であるとの通知を受けております。お子様の発熱などご心配なことがありましたら、教室までご相談ください。

以上

今後の状況により対応を変更する場合は、TOMAS ホームページにてご案内します。

<https://www.tomas.co.jp>

